



いわきのスゴい文化 *Meets* 東京キャラバン!!

東京キャラバン in いわき

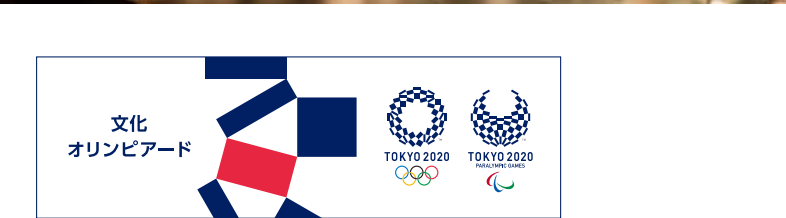
2019年5月19日(日)15:00～観覧無料

アクアマリンパーク内特設会場 福島県いわき市

リーディングアーティスト：近藤良平 (振付家・ダンサー・「コンドルズ」主宰)

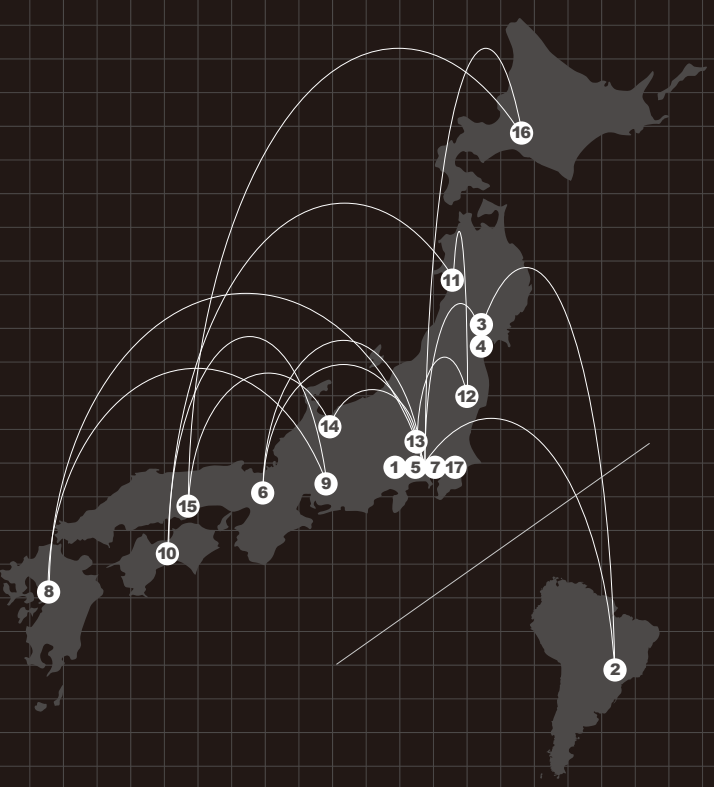
<http://tokyocaravan.jp>

あの「東京キャラバン」がいわきにやってくる！
野田秀樹が提唱する「多種多様なアーティスト
たちの“文化混流”から生まれる新たな表現」
をコンセプトに創作するワークショップとパフォーマンス、それが「東京キャラ
バン」です。東京、リオデジャネイロ、東北、京都、熊本、豊田、高知、秋田を
旅して、数々の“わくわく”と“どきどき”を生み出してきた“旅する文化ムー
ブメント”は、ここいわきでさらに進化します。東京2020オリンピック・パリン
ピック開催と、その先の未来へ続く“始まりの物語”を、“あなた”と紡ぐ一日です。



Come on!
来て! 観て!
「東京キャラバン」

「これまで出会うことのなかった表現者たちが言語や国境、表現ジャンルを飛び越えて、混じり合うところに、文化が生まれる」この野田秀樹(劇作家・演出家・役者)の提唱に賛同する様々な表現者同士の“文化混流”から生まれる、唯一無二の“旅する文化サーカス”。それが「東京キャラバン」です。
2015年から東京、ブラジル、東北、京都、熊本、豊田、高知、秋田など国内外を訪れ、その土地の文化や伝統芸能の担い手、表現者、新たな可能性を持った若者らと出会い、今までにないパフォーマンスを創作・発表してきました。
目撃し体感する観客のみなさんが、それぞれの心に蒔かれた“文化の種”を育て、未来へと続いていく文化活動のプラットフォームになってくれることを願って、今年も東京キャラバンは日本中を駆け巡っていきます。



いわきの歴史や文化を体感し、そこから着想を得たリーディングアーティストの近藤良平(振付家・ダンサー・「コンドルズ」主宰)と参加アーティストは、じゃんがら念仏踊りややっつき踊り、フラダンスやファイヤーナイフダンスなど、いわきで活躍する様々な文化の担い手たちと出会い、ジャンルを越えて交わり、ともに新しい表現を創り上げます。果たして、どんなパフォーマンスが花開くのか。ステージは目撃者である“あなた”を通して完成します! 観覧は無料、出入り自由。「東京キャラバン in いわき」でしか観ることのできない貴重なパフォーマンスを、是非とも“生”で体験してください!

2019年 5月19日(日) 15:00~

アクアマリンパーク内 特設会場

福島県いわき市
小名浜辰巳町地内

●お車をご利用の場合 いわき勿来I.C.、いわき湯本I.C.より一般道を約20分
●バスをご利用の場合 JRいわき駅(小名浜車庫行き)より約40分 JR泉駅(江名経由いわき駅行き)より約20分(イオンモールいわき小名浜下車) ●電車をご利用の場合 JR常磐線(泉駅下車)、バスやお車で約15分



※雨天時は会場及びプログラムを変更して実施いたします。 ※出演者やプログラム内容は予告なく変更になる場合があります。 お問い合わせ先:info@tokyocaravan.jp
主催:東京都、アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)、いわき市 協力:小名浜まちづくり市民会議 総監修:野田秀樹(劇作家・演出家・役者)
メインビジュアル:石原七生 扉面写真:井上嘉和、篠山紀信、宮井正樹、三浦知也、石川拓也、コンドウダイスケ

東京キャラバンは、どこまでも!
文化の香りがあるところに、人間の営みもある。そんな出会いが、ここから、また生まれる。時間も時代もとまらない。そんな世の中で、われわれが、できることはなんだろう。ひよんなキッカケで、歯車は、回りはじめる。カタカタ!
「東京キャラバンinいわき」がじわじわと近づいてくる!これは、きっと愉快なのだ!!
近藤良平(振付家・ダンサー・「コンドルズ」主宰)

Leading Artist



とにかく生で見て、心で感じること!
それが「東京キャラバン」の醍醐味です!

- 参加アーティスト 近藤良平、チャンキー楽団(小西英理/ピアノ・アコーディオン、坂口修一郎/トランペット、しみずけんた/カバキーニョ、チャンキー松本/歌・切り絵、南條レオ/パーカッション、ぼん宇都良太郎/ベース、岡田カーヤ/アルトサククス)、ダンサー・パフォーマー(大西彩瑛、小林らら)、オナハマリリックパンチライン(ラップグループ)、上三坂やっつき踊り保存会、下綴青年会(じゃんがら念仏踊り)、スバリゾートハワイアンズダンシングチーム、スバリゾートハワイアンズファイヤーナイフダンスチームSiva Ola ほか
- 参加クリエイター 中西瑞美(衣装)、青木兼治(映像)、上石了一(写真)ほか

観覧無料・事前予約不要 出入り自由

Story
東京キャラバンが
紡ぐ物語

「必要なのは、今、2020年にむけての「物語」、そして、その「物語」が2020年を超えても続いていけるような、そんな「物語」を作ることはできないのか? 1964年の東京オリンピックには、これで戦後が終わっていくのだ、日本がいよいよ世界に向かって復帰できるのだ、といった確固たる物語があったように思う。今回の東京オリンピックには、今、日本人を動かすべき、そうした大義名分のような「物語」を簡単に見つけることは難しいだろう。ただ、ある程度の大きさの「物語」を積み重ねることで、人々の「気運」を作ることはできる。そして、盛り上がった「気運」の中からしか、壮大な物語は生まれないと思う。(中略)そして、この東京キャラバンが日本にばらまいた、目の前にある文化=ライブの面白さ。それを経験した小さな子供たちの心の中に種が撒かれる。インターネットの普及で偏りがちになった文化とは、全く違う姿、目の前で息をしている人間が生み出す文化への興味を示してくれるようになり、その中から、新たな形態の文化を生み出すとき、この「東京キャラバン」という物語は、本当に壮大な物語になるだろう。」
総監修 野田秀樹(「東京キャラバン」構想より)



インターネット
でのライブ中継
実施決定!

「東京キャラバンinいわき」パフォーマンスをより多くの皆さまにご覧いただくため、公式WEBサイトにてインターネットライブ中継いたします。詳しくはWEBサイトをご覧ください。
<http://tokyocaravan.jp>

